

カバーレター作成要領

一般社団法人日本救急看護学会 編集委員会

2018年12月7日

カバーレターは、以下のことに留意し、作成してください。

I. カバーレターに含む必要のある内容

1. 学会誌名（日本救急看護学会雑誌）、論文のタイトル、希望する論文カテゴリ（総説、原著、研究報告、実践報告、事例報告、調査報告、資料）を記載する。
2. 研究内容の簡単な要約と本学会誌に投稿する意義・理由 を記載する。
3. 当該論文がオリジナルであることを明記する。
4. 当該論文が未発表であること、もしくは①投稿前に何らかの形でいずれかに発表している場合（学術集会等で一部発表等）や②すでに刊行されている論文データについて妥当な手続きに則り二次分析した論文である場合、③修士論文・博士論文である場合、については、その旨明記する。
5. 当該論文について、他の学会誌に投稿・査読中ではないことを明記する。
6. 適切なオーサーシップに則り、著者全員が論文原稿を読み、論文内容に同意し、当該論文に責任をもつことを明記し、著者全員が著者資格を満たしていることを表明する。
7. いずれかの助成を受けて遂行された研究の場合は、そのことを記載する。
8. 当該論文発表に際し、公開すべき利益相反は存在しないことを明記する。

II. 留意事項

1. 責任著者（Corresponding Author）名で記載する。なお、責任著者は、当該論文に対して最終的な責任を負う著者であり、必ずしも筆頭著者（First Author）でなくてもよい。

IV. 記載例

一般社団法人日本救急看護学会編集委員長 宛

このたび、貴学会誌に〇〇として「〇〇・・・」を投稿いたします。

本研究は、救急看護の〇〇に関して××を探究（実践）することによって、・・・という成果が認められることを示したオリジナルの研究で、救急看護の〇〇につながることから、貴学会誌にふさわしいと考えております。

本論文は他学会誌等いずれにも掲載されておらず、今後も他学会誌への投稿は行いません。また、すべての著者が本論文作成に関与し、内容を吟味した上で投稿に関して了承しております。

なお、本研究は、〇〇からの助成を受け遂行し、〇〇大学大学院に提出した修士論文の一部を加筆修正したものです。

本研究の発表において開示すべき利益相反はございません。

責任著者名：〇〇 〇〇

所属：〇〇〇〇

連絡先：〒〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町〇—〇

以上